



年頭のあいさつ

新年おめでとうございます。
県民の皆様におかれましては、気持ちも新たに、新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年は、私の知事としての任期の最終の年に当たります。これまで三年間、公約に掲げました政策のほとんどに着手し、その実現に向けて全力で取り組んでまいりました。また種の中には、いまだつぼみのものや新芽のものもあり、任期内に開花できるように引き続き全力を尽くすとともに、新たな施策を積極的に推進し、元氣な沖縄の創造に努める決意を新たにしております。

政権交代や新型インフルエンザの発生などで揺れた平成二十一年。

沖縄県におきましては、全国的な景気停滞の影響等により、厳しい状況が続く一方で、沖縄科学技術大学院大学や、沖縄県における情報産業の一大集積拠点となる沖縄IT津梁パークの整備が進み、また、那覇空港新貨物ターミナルが完成し、国際物流拠点として本格始動する等、沖縄県の発展の跳躍台となる産業の基盤整備が着実に進展した年でありました。

文化面におきましても、琉球舞踊が国の重要無形文化財に指定されるといいうれしいニュースがありました。

平成二十二年は、これまでの成果を踏まえつつ、沖縄県の発展

普天間飛行場の移設問題につきましては、問題の原点である危険性の除去の一日も早い実現を、政府に対して強く訴えていきたいと思います。

さらに、今年は、沖縄の未来を切り開く指針となる「沖縄二十一世紀ビジョン（仮称）」を策定します。併せて残り二年となりました沖縄振興計画が終了した後の沖縄振興に必要な仕組みづくりを検討してまいります。

沖縄を国内外に発信する大きなイベントも、多数予定しております。

三月には、沖縄で生まれた多様な音楽を世界に発信する新たな試みとして「沖縄国際アジア音楽祭 music x 2010」を開催するとともに、昨年好評を博しました沖縄国際映画祭を、規模を拡大して開催します。

の礎をより強固なものにするために最善を尽くしてまいります。厳しい状況が続いております雇用および経済につきましては、あらゆる施策等を切れ目なく実施し、現状からの早期脱出に努めてまいります。

観光・リゾート産業につきましては、国内外における誘客活動を強化し、なお一層の飛躍を目指します。

県政の重要課題である米軍基地問題、その中でも日米地位協定につきましても、連立政権樹立に当たつての政策合意において「改定を提起する」とされており、これを好機として渉外関係主要都道府県知事連絡協議会（渉外知事会）とも連携しながら、引き続き粘り強く取り組んでまいります。

七月には、いよいよ平成二十二年度全国高等学校総合体育大会「美ら島沖縄総体2010」が開幕します。沖縄県下の高校生が、一人一役の理念の下、主体的に準備を進めております。全国の高校生が沖縄に集い、輝く夏の思い出を心に刻む大会になりますことを楽しみにしております。

東西一〇〇〇キロ、南北四〇〇キロメートルの広大な海域を有する島嶼県沖縄。ここから、先人が「万国津梁」の精神で海外に雄飛した気概を持ち、県勢の発展に全身全霊を注ぐ決意でありますので、県民の皆様のご理解と御協力をよろしく願います。

新しい年が、皆様にとって良い年になりますよう、祈念しまして新年のごあいさつといたします。

平成二十二年一月一日

沖縄県知事 仲井眞 弘多



CONTENTS

- 2 年頭のあいさつ
- 4 県政フラッシュ
- 6 特集1 県政この一年
- 8 特集2 県職員の給与の状況
- 10 特集3 農商工等連携による地域活性化
- 12 守りたい自然 ～おきなわの彩鳥(いろどり)～メジロ
- 14 仕事の現場ウォッチング 美と健康・癒しのシゴト(スパセラピスト)
- 16 県のうごき1 おきなわ花と食のフェスティバル2010
- 17 県のうごき2 沖縄県の行財政改革の取り組み
- 18 情報ひろば お知らせ
- 20 輝け!わたしたち島の未来「沖縄元氣プロジェクト」伊江村

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」について

*

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」は、県の施策や情報をわかりやすく県民のみならずお伝えする冊子です。公共機関や学校、銀行、病院など多くの方が利用する施設でご覧になることができるほか、沖縄ファミリーマートの店舗で無料配布しています。

本号とバックナンバーは県広報課ホームページでご覧になれます。

沖縄県知事公室広報課

TEL.098-866-2020

http://www.pref.okinawa.jp/churahome/